# 哲也へ

**親として、あなたにしてやれなかったことがたくさんあります。**

**思春期の一番大事な時期に、寄り添ってやれなかった。高校受験の挫折や、進路に迷ったときも、もっと力になってやれたかもしれない。**

**そのことは、ずっと私の心のどこかにひっかかっています。**

**父さんは、もしかするといつも、あなたのことを自分や友美さんと比べて、どこかで見下していたところがあったかもしれません。**

**それは本当に申し訳なかったと思っています。**

**でも、今は心から思います。**

**あなたには、あなたの人生がある。**

**もっと、やりたいことに立ち向かって、可能性を追いかけてほしい。**

**たとえ遠回りでも、自分で選んだ道を歩いていくあなたの姿を、私は見たい。**

**そうしているあなたこそが、一番晴れ晴れとして、まぶしく見えるはずだから。**

**一般的な人生でなくてもいい。**

**比べる必要なんて、どこにもありません。**

**あなたが、あなたらしく、生き生きと前を向いて歩いていってくれることが、私と母さんの何よりの願いです。**

**まだ人生は続きます。焦らず、自分の足で、一歩一歩進んでください。**

**もしつまずいても、私たちはいつだって、あなたの味方です。**

**生まれてきてくれて、ありがとう。**

**そして、私の息子でいてくれてありがとう。**